別記様式５８

感染症発生動向調査（小児科定点）

週報

調査期間　平成　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日　　医療機関名：

			0～5カ月	6～11カ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳以上	合計
1	ＲＳウイルス感染症	男															
		女															
2	咽頭結膜熱	男															
		女															
3	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男															
		女															
4	感染性胃腸炎	男															
		女															
5	水痘	男															
		女															
6	手足口病	男															
		女															
7	伝染性紅斑	男															
		女															
8	突発性発しん	男															
		女															
9	百日咳	男															
		女															
10	風しん	男															
		女															
11	ヘルパンギーナ	男															
		女															
12	麻しん〔成人麻しんを除く〕	男															
		女															
13	流行性耳下腺炎	男															
		女															

別記様式５９

感染症発生動向調査（インフルエンザ定点）

週報

調査期間　平成　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

医療機関名：

		0～5カ月	6～11カ月	１歳	２	３	４	５	６	７	８	９	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳以上	合計
インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	男																					
	女																					

別記様式６０

週報

感染症発生動向調査（眼科定点）

調査期間　平成　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

医療機関名：

		0～5カ月	6～11カ月	１歳	２	３	４	５	６	７	８	９	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上	合計
急性出血性結膜炎	男																				
	女																				
流行性角結膜炎	男																				
	女																				

別記様式６１

月報

感染症発生動向調査（ＳＴＤ定点）

調査期間　平成　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

医療機関名：

		0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳以上	合計
性器クラミジア感染症	男																	
	女																	
性器ヘルペスウイルス感染症	男																	
	女																	
尖圭コンジローマ	男																	
	女																	
淋菌感染症	男																	
	女																	

別記様式６２

感染症発生動向調査（基幹定点）

週報

調査期間　平成　　年　　月　　日 ～　　年　　月　　日

医療機関名：

	ＩＤ番号	性	年齢 (0 歳は月齢)	疾　病　名＊	病原体名称（検査結果）	病原体検査	
						左記の結果を得た 病原体検査方法＊＊	検体名
1				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	
2				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	
3				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	
4				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	
5				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	
6				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	
7				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	
8				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	
9				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	
10				1 2 3 4 5		1 2 3 4 5 6 7	

＊疾病名
1：細菌性髄膜炎
2：無菌性髄膜炎（真菌、結核菌、マイコプラズマ、リケッチア、クラミジア、原虫を含む）
3：マイコプラズマ肺炎
4：クラミジア肺炎（全数届出疾患のオウム病を除く）
5：成人麻しん（15 歳以上が報告対象）

＊＊病原体検査方法
1：分離・同定　2：抗原検出　3：核酸・PCR
4：塗抹検鏡　5：電顕　6：抗体検出
7：その他

＜記載上の注意＞
・細菌性髄膜炎および無菌性髄膜炎：病原体が判明している場合は、その病原体名(複数検出された場合は、主要なもの一種のみ記載)、その結果を得た病原体検査方法（複数の場合は、最も根拠となった方法一つを選択）及びその検体名を記載。病原体が判明していない場合は、病原体名称欄に“検出せず”と記載してください(病原体検査欄の記載は不要)。
・マイコプラズマ肺炎：病原体検査診断が必須。病原体名称欄に *M. pneumoniae* と記載の上、病原体検査方法（1、6、7 のいずれか。複数の場合は主要な一つを選択）及びその検体名を記載してください。
・クラミジア肺炎：病原体検査診断が必須。病原体名称欄に *C. pneumoniae* 、*C. trachomatis* を記載の上、病原体検査方法（1、2、3、6、7 のいずれか。複数の場合は主要な一つを選択）及びその検体名を記載してください。
・成人麻しん：病原体検査診断が必須。病原体名称欄に Measles virus と記載の上、病原体検査方法（1、3、6、7 のいずれか。複数の場合は主要な一つを選択）及びその検体名を記載してください。

別記様式６３

月報

感染症発生動向調査（基幹定点）

調査期間　平成　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

医療機関名：

	ID 番号	性	年齢 （0 歳は月齢）	疾　病　名＊	検体採取部位＊＊
1				１　２　３	
2				１　２　３	
3				１　２　３	
4				１　２　３	
5				１　２　３	
6				１　２　３	
7				１　２　３	
8				１　２　３	
9				１　２　３	
10				１　２　３	

＊　疾病名　（番号を〇で囲む）
１：メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
２：ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
３：薬剤耐性緑膿菌感染症

＊＊　検体採取部位
複数部位から検出された場合は、
最も重要と考えられる１ヵ所のみを記載。